

3類型	鉱工業品、観光資源	通巻番号	8-19-021
地域資源名	鹿児島の焼酎、かのやばら園	認定日	平成19年10月12日
地域	鹿児島県鹿屋市	所管省庁	財務省、農林水産省、経済産業省

事業名：「ばら焼酎」の開発、製造及び「かのやばら園」を活用した需要開拓による地域振興

会社名：大海酒造協業組合

連絡先：TEL：0994-44-2190
FAX：0944-40-0950

所在地：鹿児島県鹿屋市白崎町21番1号4122

HP：<http://www.taikai.or.jp/product/index.html> <http://www.e-kanoya.net/htmbox/rose/index.html#access>
<http://www.baranomachi.jp/open.html>

事業概要(新たな活用の視点)

大海酒造協業組合は、行政やNPO法人等と協働で鹿児島の焼酎と「かのやばら園(※)」で育てたばらを使用した「ばら焼酎」の商品開発を行ってきているところ。

今後、開発した「ばら焼酎」に「ばらの香り」を付けていくなど商品の改良を行い商品としての完成度を高め、原材料栽培をする「かのやばら園」と一緒に販路開拓を行うことにより、地域を売り込むための効果的なプロモーション活動を展開していく。

※「かのやばら園」

鹿屋市は、「ばらを活かしたまちづくり」を目指し、平成18年4月に「日本一誇れるばら園」を合い言葉に「かのやばら園」を敷地を拡大しグランドオープン。

・イベント・物販等の運営管理をNPO法人「ローズリングかのや」が行う。



(ばら焼酎)

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・開発した既存の商品の完成度を高め「ばらのつぼみ」を二次仕込みに活用し「ばらの香り」をつけた類似商品には全くないバラ焼酎の開発を目指す。

◆市場性

・焼酎の市場規模はここ10年毎年伸長。清酒をH15年には追い抜きH16年には約81百億円となっている。(国税庁：酒類消費数量)
・都市部の女性を顧客として獲得することを目指す。

◆販路

・大海酒造協業組合が既に有している鹿児島県外の特約店での販売。特に都市部の女性をターゲットに顧客層を広げる。



(かのやばら園)

地域資源における関係事業者との連携

- ・研究・開発・製造段階での鹿屋市、鹿児島県工業技術センター、(株)鹿屋大隅地域公社等との連携。
- ・「かのやばら園」の運営管理を行っているNPO法人「ローズリングかのや」との共同による市民の参画への呼びかけ。
- ・今後は、生産農家の育成や、鹿屋産業支援センター、鹿屋商工会議所と連携した販売戦略の確立も検討。